訪問診療・訪問看護・訪問リハ
御案内

2024年度版

【主な施設基準】

機能強化型在宅療養支援診療所（在宅緩和ケア充実診療所）
有床診療所（一般病床19床）
救急告示診療所
介護老人保健施設併設 （老健ひだまり）

由仁町立診療所 医療福祉相談センター

069-1207 夕張郡由仁町馬追１番地の１

相談員直通　090-2207-3701（平日8:30～17:00）
代表　TEL:0123-83-2031　FAX:0123-83-2032

【2024 在宅診療体制】

【訪問診療】

所長 久野和成

1987年札幌医大卒。札幌医大第一内科入局後、赤平市立病院や道立札幌北野病院などでの勤務、2004年からは由仁町立病院で医長として、2007年からは栗山町のとくち内科胃腸科ファミリークリニック（2010～院長）。2019年より副所長。2021年より現職
緩和ケア医師研修会修了

医長 島田啓志

2008年札幌医大卒。初期研修修了後、長野県佐久にて5年間、地域医療・在宅医療の研修。その後、札幌の在宅療養支援診療所にて3年間勤務。2018年より現職。医療福祉相談センター長。【資格】家庭医療専門医、在宅医療専門医、緩和医療認定医、総合内科専門医、認知症サポート医

医師 浦田浩一

1990年信州大学医学部卒。信州大学附属病院では、消化器外科、移植外科、手術部で27年勤務。2018年から長野県上伊那郡辰野町や北海道瀬棚郡今金町、帯広市で地域医療・在宅医療に従事。2024年4月より由仁町立診療所に勤務。医学博士、日本外科学会認定医、緩和ケア医師研修会修了

＊当院は臨床研修協力施設であり、研修医が診療することや見学者が同行する場合がございます。ご理解・ご協力をお願いします・。
＊当院は、町立南幌病院、ささえるクリニック岩見沢と連携し24時間の在宅医療体制を整えております。当院医師で対応ができない場合、連携医師での対応となることがございます。

【訪問看護】

看護師 稲垣友美

看護師 山川智子

看護師 山田綾子

訪問看護では、療養生活を送られている方や治療・医療機器の使用が必要な方の自宅へ訪問し、暮らしをサポートしています。日常生活を送るうえでのご不安やお悩みごとについての相談にも対応いたします。
また、訪問診療を利用されている方の介護等との連携の窓口を担う「連携看護師」としての業務も行っています。

【訪問リハビリ】

PT 近野純平

PT 平佐和之

訪問リハビリでは、リハビリスタッフが自宅へ訪問し、住み慣れた地域での生活を支えるリハビリを実施しています。ひとりひとりの生活目標に合わせてお身体の機能回復・生活動作の支援を行い、生きがいや役割を持って家庭や社会に積極的に参加できることを目指してまいります。また、利用者を支えるご家族に介助方法の指導や環境調整など、ご家庭で安心し、できる限り自立した生活が行えるように支援いたします。

コーディネーター

保健師 濱道智子

社会福祉士 前田結輝

当院の訪問診療・訪問リハ・入院・老健などの相談業務を担います。また、空知南部医師会「在宅医療と介護の相談窓口」のコーディネーターとして、広域の在宅医療に関するあらゆる相談を受け付けます。

在宅医療アシスタント（PA）

PA 青山郁子

訪問診療に同行し、医師や看護師の補助、連絡調整を担います。

【訪問診療・訪問看護・訪問リハビリ対象地域】

由仁町・栗山町・長沼町全域

※訪問診療は全域24時間往診対応です
※上記地域以外もまずはご相談ください

《当院からの所要時間》

由仁市街地	1分
栗山・長沼市街地	15分

【在宅医療で対応可能な医療】

多くの治療や処置がご自宅でも行える時代になりました。
当院では、在宅療養に求められる医療行為全てに対して、個別に検討しております。
（医療用麻薬の持続注射、中心静脈栄養、関節注射、各種穿刺、褥瘡、胃ろう交換、人工呼吸器等）
院内常備デバイス：CADD-Legacy1台，CADD-Solis1台、テルモTE-361　2台,カフティポンプ2台
その他必要デバイスはレンタルで手配致します。

【入院・老健について】

「一度、家に帰ったら、もう入院はできない？」 そんなことはありません。当院は、在宅患者さんのバックベッドとして19床のベッドがあります。ご自宅の生活に疲れたり、行き詰まることがあれば、いつでも入院ができます。困ったときは一旦、入院して立て直すのも良いのではないでしょうか？
老健では定期的なショートステイも利用できます。
肩肘をはらず、とりあえず、ご自宅での暮らしに戻って（続けて）みませんか？

【当院の在宅診療の歩み】(2018年～2024年3月)

現在も訪問診療を利用されている方 **119**名

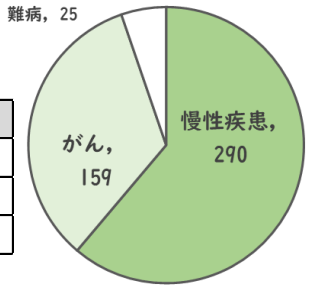
これまでに訪問診療を利用された方 **477**名

お住いで息を引き取られた方 **179**名

（自宅133名　施設46名）

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
訪問診療回数	175	705	1226	1819	1989	1871
往診回数	47	180	297	389	486	389
内）緊急の往診回数			145	145	165	164

《疾患分類》



《主な紹介元医療機関》

医療機関名	件数
栗山赤十字病院	79
岩見沢市立総合病院	41
町立長沼病院	13
牧野内科医院	12
恵佑会札幌病院	11
みどりクリニック長沼	11
北海道中央労災病院	10
北海道がんセンター	9
北海道大学病院	8
ガーデンハウスくりやま	7
市立札幌病院	7
札幌医科大学附属病院	6
札幌厚生病院	5
池田内科クリニック	5
新さっぽろ脳神経外科病院	4
千歳市民病院	4
札幌清田病院	4
札幌南徳洲会病院	4
恵み野病院	4
長岡医院	4

【よくあるご質問】

Q 訪問診療依頼にあたり、外来受診の必要性はありますか？

A 必要ありません。来院が難しければ、相談員が自宅・病院へ御説明に伺います。

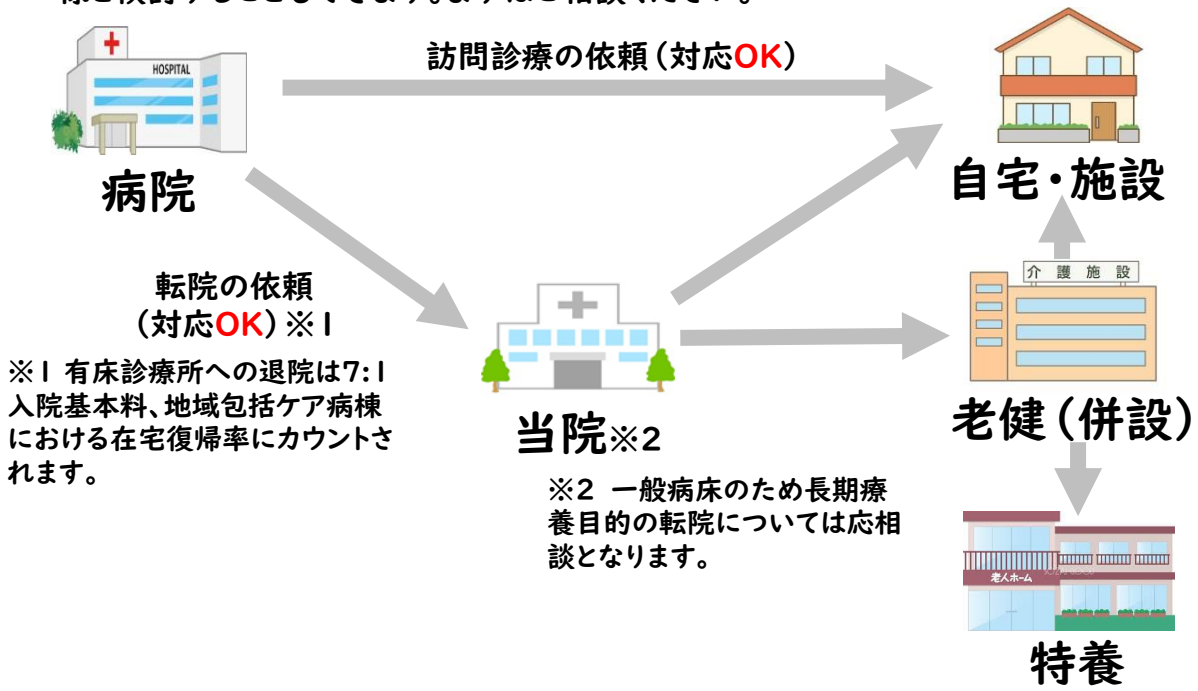
Q 訪問診療の依頼にあたり、訪問看護は必要ですか？

A 病状が不安定な患者様は利用が望ましいですが、訪問診療のみでも対応可能です。
尚、近隣の訪問看護などの近隣の在宅医療資源は、HPを参照ください。

Q 必要時の入院先はどのようになっていますか？

A 個別に対応させていただきます。例えば、自宅から近い医療機関での入院を希望されている場合は 事前に希望医療機関へ入院時の受け入れの相談を行います。
尚、由仁町立診療所ではレスパイト入院、緊急入院の受け入れは可能です。

※レスパイト入院： 介護者の日々の疲れ、冠婚葬祭、旅行などの事情により、一時的に在宅介護が困難となる場合に期間を設けて入院することを指します。

**Q （入院中の方へ）
在宅療養か施設入所で迷われている状態での訪問診療や転院依頼は可能ですか？**

A はい、可能です。当院は老人保健施設併設の有床診療所です。今後の療養の方向性が定まっていなくても、当院に転院して頂いた後に、こちらで今後の療養方針をご本人、御家族様と検討することもできます。まずはご相談ください。